

協議員から出された意見

第35回協議会

東京都の整備・開発・保全の方針の見直しについて

意見

- ・「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の案では、東京都市計画区域、武蔵野都市計画区域、三鷹都市計画区域、調布都市計画区域（狛江市も含む）において、「主要な施設の整備の目標」の「(1)道路」に、外環に関する記述がある。【提出資料補足説明】
- ・おおむね10年以内に整備する施設には、東京都として早期整備が必要と考える道路や鉄道について記載しており、外環もそのうちの一つとして位置づけている。【提出資料補足説明】 (宮良協議員)
- ・東京都市計画区域、武蔵野都市計画区域、三鷹都市計画区域、調布都市計画区域とあるが、練馬区や世田谷区などは関係ないのか。 (武田協議員)
- ・23区は東京都市計画区域として、1つの都市計画区域になっている。 (宮良協議員)
- ・西武鉄道の駅前再開発や鉄道高架化等に関して、(2)鉄軌道の中でなぜ触れられていないのか。 (武田協議員)
- ・「整備、開発及び保全の方針」では、あくまでも主要なものをとりあげている。 (宮良協議員)
- ・都市高速鉄道13号や小田急線に関する記述があるのに、なぜ西武線の立体工事等の練馬に関する記述がないのか。関係ないのか。どういう理由で外したのか。 (武田協議員)
- ・地域として社会性の高い施設はあると思うが、「整備、開発及び保全の方針」には、東京全体で考えたときに主要なものを選定している。 (宮良協議員)
- ・西武線は都内の大規模な駅と接続している上、西武新宿線は高架化、地下化の話もあり、問題が無いわけではないはずである。 (武田協議員)
- ・個々にはいろいろあると思うが、23区全体を見て主要なものをとりあげている。 (宮良協議員)
- ・抜粋した資料なので、これ以外のページに記述があるのではないかと。「整備、開発及び保全の方針」の全体が見られるようになっていない。 (武田協議員)
- ・外環の事を質問されたので、外環が出ている部分をコピーして配付した。 (宮良協議員)
- ・外環についての資料ということであるが、西武線は外環とは関係ないということか。 (武田協議員)
- ・外環の計画におけるという意味では、いろんな鉄道が関係している。 (宮良協議員)
- ・外環に関する記述だけ出せばいいとは決まっていない。
- ・鉄軌道に関しては考え方やどこをどのように整備するということが具体的に書いてあるので、3(1)に道路整備の考え方に関する記述があるのではないかと。
- ・外環を整備すると周辺道路の交通渋滞の問題が発生するので、結局、外環周辺の都市計画道路の見直しもしなければならぬということではなかったか。その考え方が書いてある部分が存在しないではないかと。
- ・「整備、開発及び保全の方針」では、東名自動車道以南を除く東京外かく環状線を整備するとあるが、東名以南の整備についてはどのように考えているのか。
- ・どういう考えで外環に関する記述だけを抜粋して資料をだしたのか。 (新協議員)
- ・「おおむね10年以内」の記載について資料を提出し、説明するよう要請があったと記憶している。
- ・東名以南は構想の段階ということで、都市計画の前の段階にあると考えて記載していない。 (宮良協議員)
- ・第33回協議会で外環の記述がある箇所を指摘している。どうして3回も経っているのにその部分の資料を出さないのか。 (濱本協議員)
- ・資料全体を見て、外環に関する記述があるところを提示する。 (宮良協議員)
- ・外環に関する部分だけを提示すると言っているが、全部出せばいいのではないかと。 (濱本協議員)
- ・「整備、開発及び保全の方針」全体となると、かなり厚いので検討させて欲しい。 (宮良協議員)
- ・「整備、開発及び保全の方針」の中で検討中のパークアンドライドなどについての記述もないと、いつも同じだと思われる。 (新協議員)
- ・西武線と外環の交差が大きな問題となっていることを聞いたことがあるので、その経緯に関する説明をしてほしい。 (武田協議員)
- ・西武線の件は担当課から話を聞き、別途説明する。
- ・コピーした資料を含めて「整備、開発及び保全の方針」の案として、各区市長に意見を聞いた。 (宮良協議員)
- ・小田急線の複々線事業は、小田急電鉄が完全に主導して進めることだと聞いているが、いつ複々線化するのか。
- ・首都高速中央環状線は全線整備するのか？
- ・駐車施設の整備に関する方針が書かれていない。
- ・外環をどう考えているのかが全然わからない。 (栗林協議員)
- ・外環に関する記述の部分は提出する。
- ・鉄道の都市計画に関しては担当課に確認した上で回答する。
- ・中央環状線は全線整備されるという位置づけである。
- ・パークアンドライドは試行段階であり、「整備、開発及び保全の方針」に記載するという段階ではない。

練馬の問題について

意見

- ・外環（埼玉区間）を整備するときに、大泉の部分も一緒に整備することになったが、そのときに国や都がどのような対応をとって、整備による影響に対してどのような解決の仕方をしているか、ということを検証しないと、安心して外環のジャンクションを受け入れる訳にはいかないという認識を持っている。（新協議員）
- ・練馬区長から出された意見に対して、現在どのような状況になっているのか。
- ・もみじ山でも問題があったと聞いているが、どんなことがあったのか教えてほしい。
- ・外環（埼玉区間）を整備すれば谷原の交通量が減るという話があったが、実際は減っていないのかどうか。将来このような問題が生じる可能性があるときに、外環（関越～東名間）ではどのような対応をとってくれるのかということにつながる。（栗林協議員）
- ・もみじ山公園を整備し、側道で埼玉から自動車が入って来られないようにして、大泉ジャンクションの交差点にさらに交通が集中しないようにした。
- ・21 項目の付帯意見を約束し、確実に実行してくれるのであれば、地域に役に立つから外環を整備しても良いということであったが、未だに東京都の計画の中に入ってきていない。（武田協議員）
- ・大泉周辺で、場所によって交通量が増えたり減ったりしている理由を知りたい。（柴田協議員）
- ・土曜日、日曜日の交通集中がひどい。1ヶ月、1年間で平均するとこのような数字になるかもしれない。（武田協議員）
- ・大泉周辺の交通状況の資料は大変わかりやすい。こういうことの分析をしっかりと欲したい。（柴田協議員）
- ・外環整備直後は交通量減っているが、H11になると増えている。どうしてこれは増えていくのか。
- ・環境について必要な措置を講じるということをお願いしてあるようだが、どのような形で実施するつもりか。
- ・一番苦労した人のなかに、住民の要望による集団移転の代替地の提供あるいはその代金の問題が合ったかと思うが、その辺りのことは最新版にも記述してあるのか。（新協議員）
- ・用地買収、残地の費用については、区長立ち会いの下で議事録にサインがしてあったので、関越の時の道路公団は非常に良く対応してくれた。（武田協議員）
- ・谷原の交通量については前に資料出した時に説明している。（宮良協議員）
- ・世田谷は東名の渋滞が大変である上、目白通りのような道路が整備されていない状況であるので、東名ジャンクション周辺で交通状況のシミュレーションをやって欲しい。（栗林協議員）
- ・大泉ジャンクションでは、自然環境に関して大きな問題があったか。（栗林協議員）
- ・自然環境は重要な点であり、外環を整備するときには歩道をケヤキ並木にするという計画があったが、その後自然環境以外の様々な意見が出され、当初計画したとおりにはならなかった。（武田協議員）
- ・外環の時には、集団移転に対する要求は少なかった。（武田協議員）
- ・大泉ジャンクション周辺で、何が問題で、どんな効果を期待し、実際に期待された効果はどうだったかということについて確認し、目的や効果を見直してもらいたい。（江崎協議員）
- ・外環（関越～東名間）が開通し、一時的に東名道が外環の端末になった場合の周辺の交通状況についてはシミュレーションをして分析しているところであり、整理していきたい。（伊勢田協議員）
- ・高速道路の脇に街路樹を整備すると、道路から発生する排気ガスを吸収するというような実際的な効果は期待できるのか。その場合、どのくらいの緑が必要なのかということ、科学的に数値を用いて説明してほしい。（栗林協議員）
- ・緑が多い少ないということよりも、緑を見ることで安らぎを覚えるといったような癒しの効果は欲しい。（武田協議員）
- ・外環（埼玉区間）を整備しても笹目方向の環八の交通量が減っていないと言うことは、東名まで外環を整備しても環八の交通量は減らないということと同じではないか。（新協議員）
- ・前回の武田協議員の資料で、調査が不十分という記載があるが、どんな問題があったのかわからない。
- ・練馬の問題について簡単にわかるような資料を出して欲しい。その中にあるいろいろなノウハウを参考にしていきたい。（樋上協議員）
- ・何が問題なのか分からないので、懇談会の場で何が問題なのか確認することとして欲しい。（濱本協議員）